公共図書館による展示

公共図書館 展示

つながる・ひろがる 図書館イベント紹介

昨年に引き続き県内公共図書館が行ったユニークなイベントを紹介しました。

今年は、つどい全体のテーマ「つながる」 を意識し、外部団体等と連携したイベントに スポットをあてました。

平成25年8月、県内の公共図書館を対象に、「外部と連携した事業・イベント」のテーマでアンケートを実施し、調査結果を分類、その中から以下の5つの部門に沿ったものを選び、パネル展示により紹介しました。

- 1 演奏・芸術系イベント
- 2 つくる系イベント
- 3 Jリーグ関連イベント
- 4 地域密着型イベント
- 5 ビジネス支援イベント

<音/舞/踊/奏 演奏・芸術でつながる・ ひろがる>



6図書館のイベントを紹介しました。

●美里町立図書館「図書館フェスティバル 絵画上映会」

伝統芸能保存会や小学校とコラボレーションし、紙芝居も制作

●上尾市図書館「ミュージックサロン "クラシックギター演奏会"」

クラシックから映画音楽、ボサノバまで

- ●県立熊谷図書館「二胡鑑賞会」二胡奏者・馬高彦氏による演奏とお話
- ●日高市立図書館「親子でいっしょに音楽会」 ピアノとフルートの伴奏による絵本の読み 聞かせなど
- ●東松山市立図書館「ハンドベル&パネルシアターコンサート」クリスマスムード満点の演奏
- ●さいたま市立北浦和図書館 「図書館カーニバル 南米音楽の演奏会」 民族舞踊と生演奏

<体験型 つくろう! つくってみよう! コーナー>

このコーナーでは、「もの」を作ることを通じて好奇心・探究心等を喚起する特色あるイベントの中から、日高市立図書館と所沢市立図書館のイベントを紹介しました。

日高市立図書館の『小惑星探査機「はやぶさ」を作ろう!』は、精緻なペーパークラフトの展示。所沢市立図書館の『ヘロンのふんすいをつくろう』は、水圧・空気圧の原理を身近な材料で実演する装置の展示。ともに科学的なものに興味がある来場者の関心を引き、質問等も飛び出し、公共図書館の取り組みの一端を理解していただけたものと思います。



<図書館からスタジアムへ行こう!!スタジアムから図書館へ行こう!!>

さいたま市を本拠地とする2つのJリーグクラブチーム、浦和レッドダイヤモンズと大宮アルディージャとの連携事業を紹介しました。

浦和レッズ・浦和レッズレディースとの連携事業(さいたま市立東浦和図書館)では、 事業経緯や活動内容とともに、図書館の目玉



となっているサッ カーコーナーやエ ントランスホール での展示写真、利 用者からのメッセ

ージを集める"応援箱"の写真などをパネルで紹介しました。また、クラブのご厚意によりタオルやメガホン等の応援グッズをお借りすることができ、展示に彩りを添えました。

大宮アルディージャとの連携事業(さいたま市立大宮図書館)では、スタジアムやキッズルームでのおはなし会、子育て中の大宮アルディージャの選手が家庭で実践した読み聞かせの体験記の展示などの事業を、パネルで

紹介しました。 また、クラブの ご厚意により、 マスコットキャ ラクターのぬい



ぐるみやフラッグ、タオルなどのグッズもお借りすることができ、あわせて展示することができました。選手自筆による読み聞かせの体験記も展示し、多くの方にご覧いただきました。

別途ロビーで行っていた**図書館海援隊サッカー部**の展示と連動していたこともあり、各チームの選手やコーチからのおすすめ本紹介リーフレットは、多くの方にお持ちいただくことができました。



<地域密着型イベント>

県立熊谷図書館のある熊谷市箱田付近を流れる成田用水。『川沿い作品展』は、<成田用水を見直そう>と、近くにお住まいの方々が中心となって平成12年にはじめたもので、その名のとおり、用水沿いの神社や民家をギャラリーにして、日頃打ち込んでいる絵や書などを展示する「作品展」という形で続けられてきました。

県立熊谷図書館では平成22年度から『川沿い作品展』実行委員会と連携し、様々な協 賛事業を行っており、今回、その活動の一部 を紹介しました。



<ビジネス支援イベント>

"課題解決型図書館を目指して"・・・図書館界で最近よく耳にする言葉です。仕事や日常生活でちょっとした疑問に直面した時、まずは図書館に足を運んでいただき、解決のヒントを見つけていただこうというものです。現在、多くの図書館で行われている<ビジネス支援サービス>もこうした背景から生まれました。 今回は、さいたま市、ふじみ野市、県立浦和図書館で開催された、専門家による相談会やセミナーなどのビジネス支援関連イベントを紹介しました。